



お詫びと訂正

7月号掲載5万分の1地質図幅〔仙台〕の販売価格は3,310円です お詫びして訂正します

長野地域は北部フォッサマグナに位置し 県庁所在地を含む長野盆地を中央に東側の河東山地 西側の西部山地にと地質を反映した明瞭な地形区分が読み取れる。また本地域は中新世以降現在にいたるまでわが国でも有数の地殻変動の激しい場所 での一証左として 江戸時代の善光寺地震をはじめ 20 年程前の松代群発地震などは記憶に新しいところである。

河東山地では主に海底火山の噴出物であるグリーンタフからなる内村層（中新世前～中期）が本地域最下位をなして分布し この上位にすなわち北西寄りには主に黒色頁岩からなり緑色凝灰岩をはさむ別所層に砂岩泥岩を主とする青木層（中新世中期）が整合に重なる。これらの地層には多くの石英閃緑岩類が貫入している。中新世中期以降におけるこれらの貫入を契機として この地域は その後一貫して隆起ないし非沈降域となりいわゆる中央隆起帯の一部をなしている。

さらに奇妙山火山岩（鮮新世）皆神山火山岩（中期更新世）などが分布し 火山活動も活発であった。第四紀後半には河東山地では北西方向への傾動隆起が顕著になり その北西部は相対的に沈降して長野盆地を形成している。

西部山地との境界は垂直に近い断層でこれに沿って 青木層の上位に裾花凝灰岩部層（中新世後期）とよばれる流紋岩溶岩や凝灰岩が多量に分布する。この酸性火山活動を境に 現在の西部山地にあたる当時の海は深くなる傾向を示し 小川層（中新世後期） 柵層・猿丸層（鮮新世）など厚い海成碎屑堆積物や火山砕屑岩などを堆積した。桑原火山岩（中新末～鮮新世） 聖山火山岩（鮮新世） 篠山火山岩（鮮新世末）などの安山岩～（玄武岩）質の火山活動も活発であった。これらの新第三紀層は数回にわたって著しい断層褶曲変形をうけており 中新世～鮮新世にかけて広域的造構力場の変換を伴う大規模な 構造運動があったことが知られている。

主にクサリ礫からなる灰原層や西河原層（前期更新世）がこれらを不整合におおったあと西部山地から一部河東山地にかけて海水準付近まで浸食平坦化され大峰面群が形成された後 西部山地も隆起に転じ 現在大峰面群の最上位は海拔1000mをこえて

いる 中期更新世以降 この大峰面上に豊層をはじめてする湖成堆積物が堆積し 長野盆地の形成に伴って変形を受け 一部は現在も変形が進行しており 長野地域が活発な変動地域であることを裏づけている。



5 万分の 1 地質図幅の新刊

長野
NAGANO

5 万分の 1 地質図幅 地域地質研究報告



著 者 加藤碩一・赤羽貞幸
 発 行 工業技術院 地質調査所
 取 扱 先 東京地学協会 (03) 261-0809 262-1401
 そのほか全国主要書店
 販売価格 3,340円

地質ニュース	第 384 号	8 月号
昭和61年 8 月 1 日	定価 ¥ 630	〒 実 費
編 集	発 行	
発 行人	工業技術院地質調査所	
発 行 所	林 久 雄	
	株式会社 実業公報社	
	東京都千代田区九段南 4 の 2 の 12	
	〒 102	
	Tel. (03)265-0951(代表)	
	振替口座 東京1-32466	
総発売元	株式会社 実業公報社	
	出版事業部	